

第62回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名 少林寺拳法

6/1/2023

1、大会名称	第62回全国七大学総合体育大会 少林寺拳法の部
2、主催	北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学運動会、名古屋大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3、主管	東京大学運動会 東京大学運動会少林寺拳法部
4、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学
5、大会期間	2023年7月2日(日)
6、開催会場	東京大学駒場地区キャンパス 第二体育館
7、参加資格	1 競技種目に参加する競技団体に所属する学生は、エントリー書類に必要事項が記載されていないといけない。 2 正式種目の本戦に出場する選手は、本大会に参加する大学に所属し、当該大学に入学してから4年以内の学生でなければならない。但し、競技種目会議が認め、実行委員会が定める期限までに当該競技種目の種目委員から実行委員会へ報告があった場合、この限りではない。
8、大会形式	(1)各大学上限4組出場し、それぞれ4ブロックに分けて予選を行う。 (2)各ブロック上位3組が本戦に出場する。 (3)予選・本戦ともに審査員5名で審査する。
9、試合形式	演武 組演武は6構成の自由組演武とする。団体演武は1、6構成目は単独演武基本法形よりそれぞれ1技選択し、その他は2人組の組演武で構成する。人数は各大学6名または8名とする。演武時間はともに1分30秒～2分とする。各審査員100点満点とし、5人の組演武規定
10、競技規則	・使用技は、科目表に基づき、各々の修行中の科目までとする。 ただし、見習い・6級・5級・4級は3級技まで、3級・2級・1級は初段技まで使用できるものとする。 ・攻撃については、守者の使用する科目に合わせ武階による制限は設けない。
11、競技進行予定	7月2日(日) 開会式 組演武(段外)予選 組演武(有段)予選 昼休み 組演武(段外)本戦 組演武(有段)本戦 立合評価法 閉会式
12、総合順位決定法	(1)組演武(有段)予選時素点合計による順位 1位:30点、2位:24点、3位:19点、4位:15点、5位:12点、6位:9点、7位:6点 (2)組演武(有段)入賞に対する加点 1位:15点、2位:12点、3位:10点、4位:8点、5位:6点、6位:5点

1 3、表彰	組演武(有段)、組演武(段外)は各上位3組を表彰する。立合評価法は上位3名を表彰する。団体演武、立合評価法団体、総合順位は各上位3校を表彰する。
1 4、MVP決定方法	学に所属する競技者に限定する。得票数が同じ場合、所属大学の総合順位に準じて決